

小学校活動例E②「いいところ探しプロジェクト」事例

| | | | |
|--|---|---|---|
| 項目 | イ | 活動名 | いいところ探しプロジェクト |
| 観点 | ② | ねらい | ①上級生としての役割を自覚し、果たすことにより、自己有用感を高める。 ②児童が学級のよさを発表したり、互いに発表を聞き合ったりすることを通して、互いのよさを認め合う態度を育てる。 |
| 対象 | | 全学年、高学年 | |
| 実施時期 | | 6月 | |
| 指導者 | | 指導部児童会係、担任を中心とした全教師 | |
| | | ○活動の概要 | □指導上の留意点 ■評価 |
| | | <p>【事前の活動】</p> <p>○児童会が中心となって、活動計画を作成する。</p> <p>○児童会役員が児童会だより等で活動を周知する。</p> <p>○各学級で、学級のよさを紹介する準備をする。</p> | <p>□活動のねらいを事前に理解できるよう指導を工夫させる。</p> <p>□児童の発達の段階に合わせた指導を行う。</p> <p>□高学年には学級のよさと、どのようによさを生かし、守るかについて発表させる。</p> |
| | | <p>【当日の活動】</p> <p>「学級自慢大会」</p> <p>○入場</p> <p>○児童会長挨拶</p> <p>○学級紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級のよさを中心に今後の目指す姿について発表する。 ・発表ごとに、聞き手の児童が当該学級のよさについて感想を述べる。 <p>○今後の活動の流れについての説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童全員が参加できるよう、アンケートを行い、結果を踏まえて取組を進めることを説明する。 <p>○副会長挨拶</p> <p>○校長から</p> <p>○退場（退場後、振り返りシートを記入）</p> | <p>□発表に対して温かい拍手を送るなど、温かい雰囲気になるようにさせる。</p> <p>■発表者のよさを見付け、認めたり褒めたりしている。（観察・振り返りシート）</p> <p>■自分や全校児童の頑張りに気付き、自己有用感を高めている。（観察・振り返りシート）</p> <p>□各学級の発表内容を参考に「いいところ探しプロジェクト」の取組を進めていくことを確認させる。</p> |
| | | <p>【事後の活動】</p> <p>○活動についてのアンケートを行う。</p> <p>○アンケートを基に活動計画を再検討する。</p> <p>○各委員会による活動を行う。</p> | <p>□活動の案ができた時点で、全教師で内容を確認する。</p> <p>■自他の頑張りを認め合い、それぞれが活躍できる機会を設けようとしている。（アンケート、観察）</p> |
| <p>関連する教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間（思いやり2—(2)） ・活動例B「『なかよし集会』の指導の充実」 | | | |

小学校活動例H「いじめについて考える集会」事例

| | | | |
|--|---|--|--|
| 項目 | ウ | 活動名 | いじめについて考える集会 |
| 観点 | ② | ねらい | ①いじめをしない、させないという意識をもたせ、お互いに認め合う関係を築くことができるようにする。 ②いじめのない学校生活づくりのための方法について考え、取り組もうとする態度を育む。 |
| 対象 | | 第3～6学年 | |
| 実施時期 | | 5月 | |
| 指導者 | | 児童会担当及び各学級担任 | |
| | | ○活動の概要 | □指導上の留意点 ■評価 |
| | | <p>【事前の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童会役員が中心となり、集会の計画を立てる。 ○委員会だよりや昼の放送で、集会の意義や学級での取組などについて周知する。 ○各学級でいじめについて話し合い、まとめたことを集会で代表者が発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> □児童の実態に応じて内容を検討する。 □児童が考えを書く場面を用意し、自ら考え、主体的な活動になるよう留意する。 □活動の目的をしっかりと伝え、全校児童の取組になるよう意識させる。 ■楽しい学校生活をつくるために、いじめを生まない方法を考えている。(観察) |
| | | <p>【当日の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童会長挨拶 ○各学級からの発表 <ul style="list-style-type: none"> ・学級の代表がいじめについて話し合ったことを発表する。 ○ロールプレイング <ul style="list-style-type: none"> ・委員会(役員)の児童が、日常生活の中でありそうな「いじめにつながりかねない行動」を演じる。 ・全校児童は、「なぜいけないのか」「どう行動すればいいのか」を様々な立場から考える。 ○お話し <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域の方、相談員、スクールカウンセラーなどからいじめに関する体験や経験などを話してもらう。 ○全校合唱 <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童で心を一つにして合唱する。 | <ul style="list-style-type: none"> □分かりやすく、心に残る発表になるように発表の仕方を工夫させる。 ■自分の役割を理解しながら集会に参加している。(感想) □イラストや絵を用いて、中学年の児童も状況を理解できるように工夫させる。 ■いじめのない学校にするためには、どうすればよいか考えている。(観察) ■楽しい学校生活をつくるために、協力して実践しようとしている。(観察・感想) |
| | | <p>【事後の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各学級で、感想文やいじめ撲滅宣言文を書き、活動を振り返る。 ○各学級の感想や宣言を模造紙に貼付し、体育館など多くの人の目に触れる場所に掲示する。 | <ul style="list-style-type: none"> □振り返りの様子を交流し、全教職員が児童の状況を共通理解し、今後の指導に生かす。 □感想や宣言を常に目にする環境を整えることにより、いじめのない学校にするために自分はどうするべきかを継続して考えさせる。 |
| <p>関連する教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハッピータイム(中・昼休みに、児童会の各委員会が企画・運営する異学年交流) | | | |